Market Watching

市場レポート

テーマ：Weekly Market Report（2013年11月4日～）　発表日：2013年11月4日（火）

～ＩＳＭが強かっただけに、雇用統計まで動きにくいか～

第一生命経済研究所　経済調査部
担当　嶌峰　義清　(03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	ｺﾝｾﾝｻｽ	レンジ	前回	備考
11月4日(月)	日本	祝日					
	欧州	－					
	米国	パウエルＦＲＢ理事講演	★				
		ボストン連銀総裁講演					
11月5日(火)	日本	マネタリーベース(10月)				＋46.1%	前年比
		黒田日銀総裁講演	★★★				
	欧州	ドラギＥＣＢ総裁講演	★★★				
		欧州委員会秋期経済見通し	★★				
	米国	ＩＳＭ非製造業景況指数（10月）	★★	54.0	52.5～56.4	54.4	
		リッチモンド連銀総裁講演					
		サンフランシスコ連銀総裁講演	★				
		ＮＹ市長選挙	★				
	他	豪州金融政策委員会	★	2.50%	2.25～2.50%	2.50%	政策金利水準
11月6日(水)	日本	日銀金融政策決定会合議事要旨（10/3・4分）					
		10年債入札	★				
	欧州	欧小売売上高（9月）		▲0.4%	▲1.4～＋0.2%	＋0.7%	前月比
	米国	景気先行指数（9月）		＋0.6%	＋0.2～＋0.8%	＋0.7%	前月比
		クリーブランド連銀総裁講演					
11月7日(木)	日本	景気動向指数（9月）・先行ＣＩ		109.4	108.6～109.8	106.8	
		・一致ＣＩ		108.3	108.2～108.8	107.6	
	欧州	独鉱工業生産（9月）		0.0%	▲0.7～＋0.7%	＋1.4%	前月比
		ＥＣＢ理事会	★★★	0.50%	0.25～0.50%	0.50%	政策金利水準
		ドラギＥＣＢ総裁記者会見	★★★				
		ＢＯＥ金融政策委員会		0.50%	0.50%	0.50%	政策金利水準
		ドラギＥＣＢ総裁講演	★★★				
	米国	実質ＧＤＰ(7-9月期)・速報値	★★★	＋1.8%	▲0.1～＋3.0%	＋2.5%	前期比年率
		消費者信用残高（9月）		＋120	＋100～＋140	＋136	億ドル・前月差
11月8日(金)	日本	－					
	欧州	－					
	米国	雇用統計・非農業就業者数（10月）	★★★	＋120	▲300～＋163	＋148	千人・前月差
		失業率（10月）	★★★	7.3%	7.2～7.5%	7.2%	
		時間あたり賃金（10月）		＋0.2%	＋0.1～＋0.2%	＋0.1%	前月比
		個人支出（9月）		＋0.2%	▲0.1～＋0.4%	＋0.3%	前月比
		ＰＣＥデフレーター（9月）・コア		＋1.3%	＋1.2～＋1.3%	＋1.2%	前年比
		ミシガン大学消費者センチメント（11月速報）	★★	74.0	71.5～80.0	73.2	
		アトランタ連銀総裁講演					
		サンフランシスコ連銀総裁講演					
	他	中国貿易統計（10月）・輸出	★	＋0.9%	＋0.5～＋7.0%	▲0.3%	前年同月比
		・輸入	★	＋7.2%	＋6.4～＋7.4%	＋7.4%	前年同月比
11月9日(土)	他	中国消費者物価（10月）	★	＋3.3%	＋2.8～＋3.5%	＋3.1%	前年同月比
		中国小売売上高（10月）		＋13.4%	＋13.2～＋13.5%	＋13.3%	前年同月比
		中国鉱工業生産（10月）	★★	＋10.2%	＋9.9～＋10.2%	＋10.2%	前年同月比
		中国共産党中央委員会第三回全体会議（～12日）					
11月10日(日)		－					

（注）市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】：図表は３～４ページ

先週は、欧州や日本では金利は低下した一方、米国や新興国では金利は上昇した。欧州では、ユーロ圏の

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

消費者物価上昇率が大幅に鈍化したことから、ＥＣＢは利下げを迫られるとの見方が台頭したことが背景。また、日本では円高・株安気味の推移が続く中で、金利は低下余地を探る展開となった。一方、米国では注目されたＦＯＭＣ声明文の内容が、市場が想定していたよりもタカ派的と解釈されたことや、週末に発表されたＩＳＭ製造業景況指数が市場予想に反し前月比上昇したことなどが金利上昇要因となった。

今週は、米国では週後半に発表されるＧＤＰと雇用統計が注目される。雇用統計では、政府シャットダウンの影響がどの程度出ているのかに関心が集まるが、先週発表されたＩＳＭが強い内容だっただけに、市場コンセンサスを上ぶれた場合は、３月よりも早いタイミングでのＱＥ３縮小の可能性を織り込む形で金利に上昇圧力がかかろう。一方、欧州では物価上昇率の大幅鈍化で利下げ期待も生じているＥＣＢが理事会を行うが、コンセンサスは据え置き。注目されるのはＥＣＢが望ましい物価上昇率とする“２％弱”から下方に大幅に乖離していることに対し、ドラギ総裁が記者会見でどう評価するのかという点。内容次第では、数ヶ月以内の利下げ期待を高める可能性もある。

【株式市場】：図表は５ページ

先週は、まちまち。ＦＯＭＣやＩＳＭ製造業景気指数など、注目度の高い材料は多かったものの、いずれも景況感や相場観を大きく変えるような内容とはならず、方向感に欠ける展開が続いた。

今週は、最大の関心は週末に発表される米雇用統計だが、前週末発表された米ＩＳＭが予想外の前月対比上昇となったことで、特に上ぶれた場合の反応は大きくなろう。ＩＳＭに支えられる格好で、米国を中心に株式市場は底堅い推移が期待されるものの、一方で前週発表された消費者信頼感指数は大幅悪化していたこと、雇用統計が強ければＱＥ３早期縮小懸念が台頭することなどもあり、上昇余地は限定的であろう。日本では、米ＩＳＭを受けて円安が幾分進展したことによる上昇が予想される。

【為替市場】：図表は６ページ

先週は、ドルが上昇。注目されたＦＯＭＣ声明文では、前回ＦＯＭＣでＱＥ３による国債などの買い取り規模維持を決めた背景の一つとして挙げられていた“金融状況の逼迫”に関する部分が削除されたいたことから、市場が想定していたよりもタカ派的な内容と受け止められたことが、ドル高要因となった。また、週末に発表されたＩＳＭ製造業景気指数が、市場予想に反し前月対比上昇したことも、米金利の上昇を通じてドル高要因となった。一方、ユーロは域内の消費者物価鈍化を受けて、急落する場面が見られた。

今週は、週末に発表される米雇用統計を前に、ドルを中心に膠着感の強い展開となろう。前週末発表のＩＳＭが予想外の強さとなりドルが強含んだことも、雇用統計発表前のドルの動きを重くする要因になると考えられる。一方、ユーロはＥＣＢ理事会後の総裁記者会見で、利下げの可能性を探ることになり、神経質な展開となろう。

【商品市場】：図表は７ページ

先週は、全般的に軟調な推移となった。なかでも原油は米原油在庫の増加を背景に下落基調が続いた。このほか、ＦＯＭＣ声明文の内容などから、ＦＲＢの緩和縮小のタイミングはそれほど遅れないとの見方が強まっていることも、逆風となった。

今週は、週末に米雇用統計、および中国の主要経済指標発表が控えており、全体としては方向感に欠ける展開が続こう。

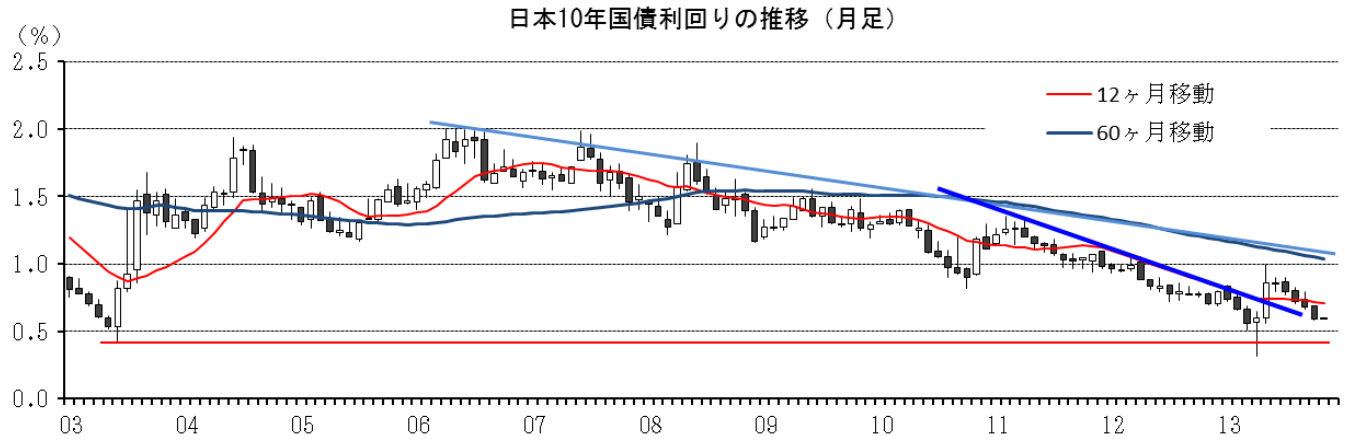
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

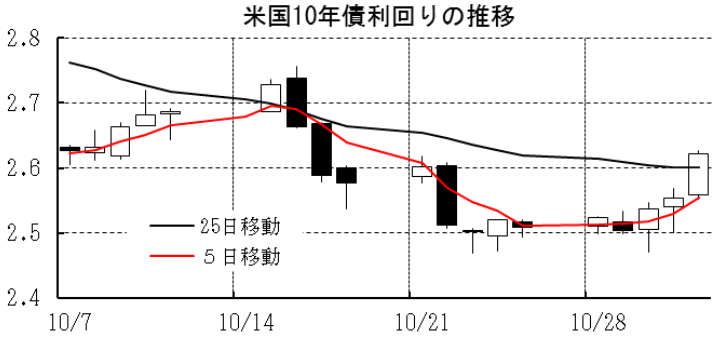
［債券市場］

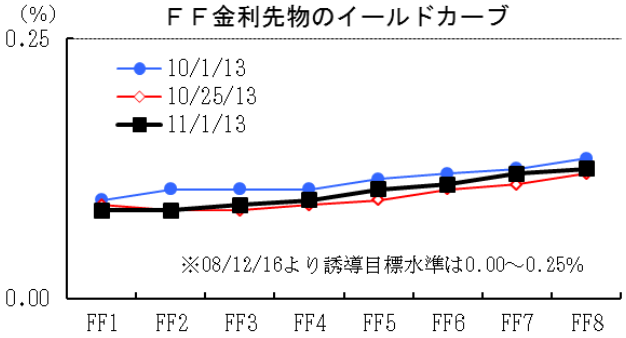
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
						月間						週間	
			１年前～	１月前～	前週末～	６カ月前	５カ月前	４カ月前	３カ月前	２カ月前	１カ月前	３週前	２週前
２年	日本	0.098	▲0	▲1	▲0	＋2	▲1	▲2	▲1	＋0	▲1	＋0	▲1
	米国	0.309	＋3	▲2	＋1	＋9	＋6	▲5	＋9	▲8	▲1	▲4	▲1
	イギリス	0.418	＋15	▲3	▲3	＋13	＋2	▲8	＋10	＋3	▲2	***＋3***	▲3
	ドイツ	0.114	＋10	▲6	▲7	＋7	＋11	▲4	＋9	▲7	▲5	▲1	＋1
	スペイン	1.419	▲154	＋5	▲22	＋24	＋33	▲33	**▲11**	▲32	＋1	▲12	***＋36***
	ポルトガル	3.546	**▲168**	**▲169**	**▲36**	**▲24**	＋88	***＋6***	***＋163***	***＋4***	**▲138**	**▲25**	**▲36**
	イタリア	1.369	▲86	▲39	▲22	***＋40***	＋44	**▲37**	＋41	▲8	▲45	▲16	＋16
	アイルランド	1.199	▲81	▲40	▲5	▲14	***＋120***	▲32	＋26	▲24	▲45	▲14	▲12
	ポーランド	2.857	▲100	▲20	▲5	▲3	＋47	▲26	＋32	▲8	▲20	▲3	▲6
	カナダ	1.124	＋5	▲8	＋4	＋15	＋15	▲7	＋4	＋0	▲8	▲3	▲9
	メキシコ	3.809	▲108	▲2	＋7	▲8	＋48	▲16	＋2	**▲39**	▲2	▲9	＋8
	オーストラリア	2.718	***＋16***	***＋7***	＋4	＋2	**▲6**	▲20	＋11	＋2	***＋22***	▲7	▲5
	韓国	2.770	＋0	▲1	＋1	＋22	＋11	▲2	▲8	＋1	＋0	▲9	＋6
	タイ	2.809	▲2	▲4	***＋10***	▲6	▲6	▲6	▲6	▲6	▲6	▲8	▲4
10年	日本	0.590	▲19	▲7	▲2	＋34	**▲8**	▲6	▲8	▲4	▲9	▲4	▲1
	米国	2.622	＋90	▲3	＋11	***＋44***	＋37	＋9	＋21	▲17	▲6	▲11	▲7
	イギリス	2.647	＋78	▲7	＋3	＋31	＋43	▲7	***＋41***	▲5	▲10	▲2	▲10
	ドイツ	1.691	＋24	▲11	▲6	＋32	＋20	▲6	＋19	▲8	▲11	▲3	▲8
	ギリシャ	7.991	**▲1017**	**▲118**	**▲63**	**▲221**	***＋217***	**▲92**	＋24	**▲98**	**▲124**	**▲51**	***＋28***
	スペイン	3.971	▲162	▲20	▲19	＋28	＋35	▲11	**▲12**	▲24	▲27	▲3	▲10
	ポルトガル	6.107	▲209	▲48	▲6	▲18	＋92	▲6	＋34	▲6	▲46	＋1	▲11
	イタリア	4.079	▲85	▲34	▲15	＋30	＋36	▲14	▲0	＋3	▲30	▲11	＋6
	アイルランド	3.494	▲471	▲34	▲4	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	▲11	▲7
	ポーランド	4.187	▲39	▲26	＋4	＋26	＋82	▲26	＋36	***＋3***	▲29	▲22	▲8
	カナダ	2.497	＋71	▲6	＋8	＋37	＋37	＋1	＋16	▲7	▲12	▲6	▲11
	メキシコ	5.934	＋41	▲12	***＋23***	＋43	＋85	***＋22***	＋30	▲30	▲12	▲29	▲2
	オーストラリア	4.068	***＋95***	***＋12***	＋10	＋38	＋29	▲3	＋17	▲8	***＋21***	***＋2***	**▲18**
	韓国	3.450	＋49	＋0	＋9	＋27	＋36	＋9	＋4	▲11	▲6	***▲6***	▲8
	タイ	3.989	＋70	＋9	＋18	＋6	＋29	＋21	＋33	▲37	＋1	▲9	＋2
長短スプレッド	日本	＋49.2	▲18	▲6	▲2	＋32	▲7	▲4	▲7	▲4	▲8	▲4	＋0
	米国	＋231.3	＋87	▲1	＋10	＋36	＋31	＋14	＋12	▲9	▲4	▲7	▲6
	イギリス	＋222.9	＋63	▲4	＋6	＋18	＋41	＋1	＋32	▲8	▲8	▲5	▲7
	ドイツ	＋157.7	＋14	▲6	＋1	＋25	＋9	▲2	＋10	▲1	▲5	▲3	▲9
	スペイン	＋255.2	▲8	▲25	＋3	＋4	＋2	＋22	▲1	＋9	▲28	＋9	▲46
	ポルトガル	＋256.1	▲40	＋121	＋30	＋6	＋4	▲12	▲128	▲9	＋92	＋26	＋25
	イタリア	＋271.0	＋1	＋5	＋7	▲10	▲9	＋24	▲41	＋11	＋15	＋5	▲10
	ポーランド	＋133.0	＋61	▲6	＋9	＋30	＋35	▲0	＋4	＋11	▲9	▲20	▲2
	カナダ	＋137.3	＋66	＋1	＋4	＋22	＋22	＋8	＋13	▲8	▲4	▲3	▲2
	メキシコ	＋212.5	＋149	▲11	＋16	＋51	＋37	＋38	＋27	＋9	▲11	▲19	▲10
	オーストラリア	＋135.0	＋79	＋6	＋5	＋36	＋35	＋17	＋6	▲10	▲1	＋9	▲13
	韓国	＋68.0	＋49	＋1	＋8	＋5	＋25	＋11	＋12	▲12	▲6	＋3	▲14
	タイ	＋118.0	＋72	＋13	＋8	＋11	＋34	＋26	＋38	▲32	＋6	▲1	＋6

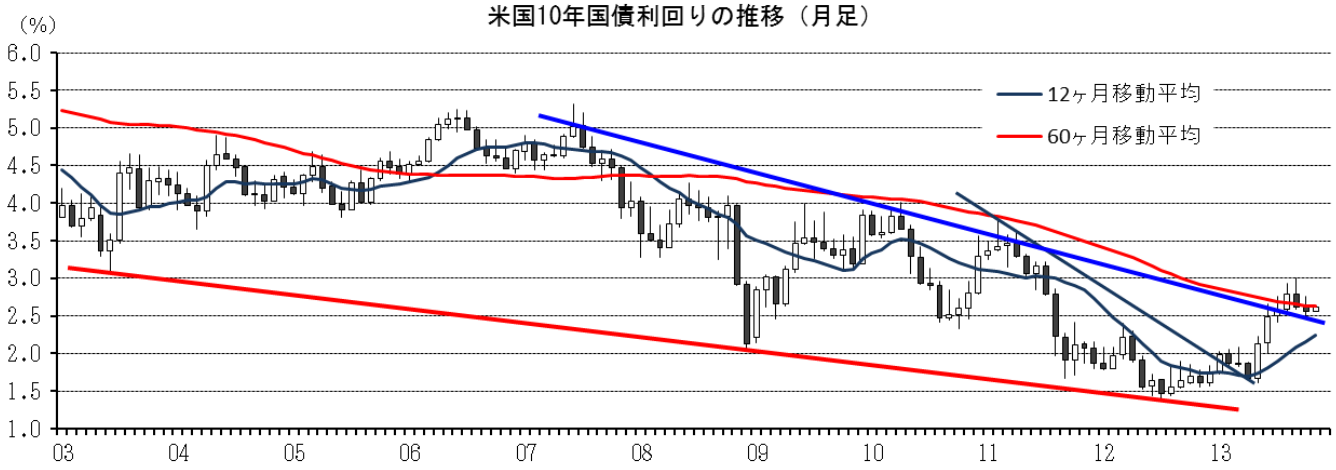
（注）「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：４週前＝４週間前の週間変化幅、６カ月前＝６カ月前の月間変化幅）を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい（上昇幅の低い）金利、太斜字は最も上昇幅の大きい（低下幅の低い）金利を示す。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。







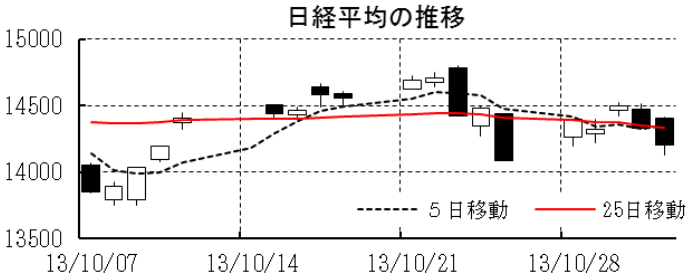


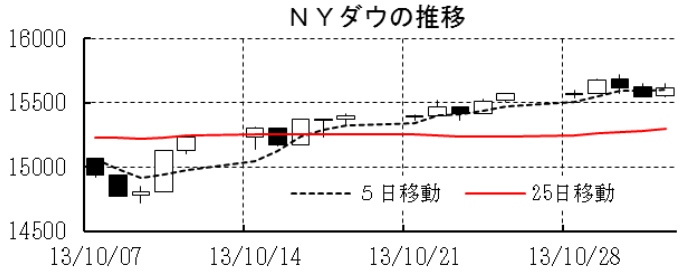
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

［株式市場］

		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
						月間						週間	
			１年前～	１月前～	前週末～	６カ月前	５カ月前	４カ月前	３カ月前	２カ月前	１カ月前	３週前	２週前
日本	日経平均	14201.57	＋58.7	***▲2.0***	＋0.8	▲0.6	▲0.8	＋0.0	▲2.0	＋8.0	▲0.9	＋1.1	***▲3.3***
	TOPIX	1183.03	＋59.2	▲0.9	＋0.4	▲2.5	▲0.2	▲0.2	▲2.3	＋8.0	＋0.0	＋0.7	▲2.3
	日経店頭	1915.87	＋42.0	＋0.8	▲2.4	▲2.1	▲9.9	＋3.3	▲4.2	＋9.0	＋1.5	＋1.5	＋1.8
米国	ＮＹダウ	15615.55	＋18.0	＋2.8	＋0.3	＋1.9	▲1.4	＋4.0	▲4.4	＋2.2	＋2.8	＋1.1	＋1.1
	ＳＰ500	1761.64	＋23.4	＋3.9	＋0.1	＋2.1	▲1.5	＋4.9	▲3.1	＋3.0	＋4.5	＋2.4	＋0.9
	ナスダック	3922.04	＋29.9	＋2.7	▲0.5	＋3.8	▲1.5	＋6.6	▲1.0	＋5.1	＋3.9	＋3.2	＋0.7
	ﾌｨﾗﾃﾞﾙﾌｨｱ半導体	505.40	＋33.2	＋1.9	＋1.8	＋5.5	**▲0.0**	＋2.0	▲4.2	＋7.2	＋3.3	＋1.8	▲2.0
イギリス	ＦＴ100	6734.74	＋14.9	＋4.3	＋0.2	＋2.4	▲5.6	＋6.5	▲3.1	***＋0.8***	＋4.2	＋2.1	＋1.5
ドイツ	ＤＡＸ	9007.83	＋22.8	＋3.7	＋0.2	＋5.5	▲4.7	＋4.0	▲2.1	＋6.1	＋5.1	＋1.6	＋1.4
欧州	ダウ欧州50	2873.77	＋12.6	＋3.0	＋0.7	＋0.7	▲5.0	＋3.6	▲1.1	＋3.9	＋3.7	＋2.1	＋0.7
ﾎﾟｰﾗﾝﾄﾞ	ﾜﾙｼｬﾜWIG	53607.86	＋24.0	＋5.6	▲0.5	＋8.3	▲6.4	＋4.9	＋4.1	＋2.9	＋6.6	＋0.7	＋2.5
ロシア	ＲＴ	1477.61	＋2.3	＋2.6	▲1.2	▲5.2	▲3.9	＋3.3	▲2.1	＋10.2	＋4.2	＋2.8	▲1.6
メキシコ	ボルサ	41079.61	▲1.6	▲0.6	＋1.0	▲1.6	▲2.3	＋0.5	▲3.3	＋1.8	＋2.1	▲1.4	＋0.6
ブラジル	ボベスパ	54013.24	***▲7.5***	＋1.6	▲0.3	▲4.3	▲11.3	＋1.6	＋3.7	＋4.7	＋3.7	＋4.2	▲2.2
ｱﾙｾﾞﾝﾁﾝ	メルバル	5094.67	**＋116.8**	＋3.8	***▲7.8***	***▲9.3***	***▲14.7***	＋12.8	**＋17.2**	**＋21.5**	＋8.0	**＋4.3**	＋1.1
ｵｰｽﾄﾗﾘｱ	ＡＳ200	5411.12	＋21.4	＋3.9	＋0.5	▲5.1	▲2.5	＋5.2	＋1.6	＋1.6	＋4.0	＋1.7	＋1.2
香港	ハンセン	23249.79	＋6.5	＋1.7	＋2.4	▲1.5	▲7.1	＋5.2	▲0.7	＋5.2	＋1.5	＋0.5	▲2.7
韓国	総合	2039.42	＋7.4	＋2.0	＋0.2	＋1.9	▲6.9	＋2.7	＋0.6	＋3.7	＋1.7	＋1.4	▲0.9
台湾	加権	8388.18	＋16.8	＋2.5	＋0.5	＋2.0	▲2.3	＋0.6	▲1.1	＋1.9	＋3.4	＋1.1	▲1.1
タイ	ＳＥＴ	1429.08	＋10.1	＋1.5	▲1.8	▲2.2	▲7.1	***▲2.0***	***▲9.1***	＋6.9	＋4.3	＋1.8	▲2.0
インド	ﾑﾝﾊﾞｲSENSEX30	21196.81	＋14.2	**＋8.6**	**＋2.5**	＋1.3	▲1.8	▲0.3	▲3.8	＋4.1	**＋9.2**	＋1.7	▲1.0
中国	上海総合	2149.56	＋2.1	▲1.2	＋0.8	＋5.6	▲14.0	＋0.7	＋5.2	＋3.6	***▲1.5***	***▲1.5***	▲2.8
ＵＡＥ	ドバイ金融市場	2922.18	＋80.0	＋6.0	＋0.4	**＋10.8**	▲6.1	**＋16.5**	▲2.5	＋9.5	＋5.8	＋0.0	**＋2.8**

（注）「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化率（例：４週前＝４週間前の週間変化率、６カ月前＝６カ月前の月間変化率）を示す。
直近値以外の単位は％。
網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい（下落率の低い）株価、太斜字は最も下落率の大きい（上昇率の低い）株価を示す。



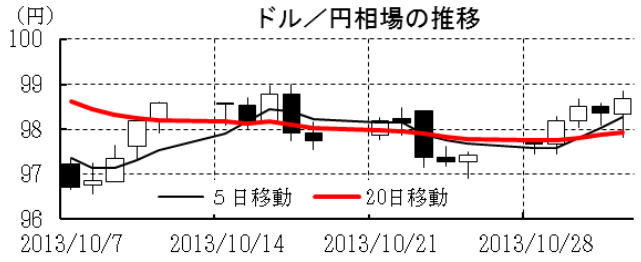


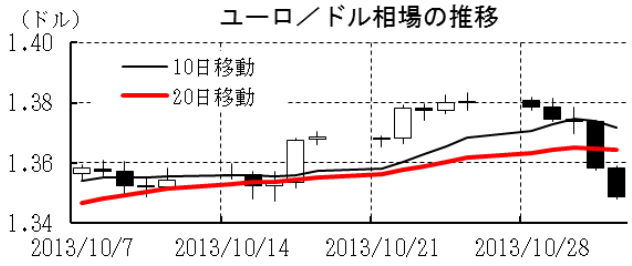
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

［為替］

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
					月間						週間	
		１年前～	１月前～	前週末～	６カ月前	５カ月前	４カ月前	３カ月前	２カ月前	１カ月前	３週前	２週前
日本円	98.68	▲23.1	▲0.7	▲1.3	▲3.1	**＋1.3**	＋1.3	▲0.3	▲0.1	▲0.1	＋0.9	＋0.3
ユーロ	1.3486	**＋4.2**	▲0.3	▲2.3	▲1.3	＋0.1	＋2.2	▲0.6	＋2.3	＋0.4	＋1.1	＋0.8
イギリスポンド	1.5926	▲1.3	▲1.7	▲1.5	▲2.1	＋0.1	▲0.0	**＋1.9**	＋4.4	▲0.9	＋1.3	▲0.0
スイスフラン	0.9122	＋2.1	▲0.7	▲2.2	▲2.8	＋1.1	＋2.0	▲0.4	＋2.7	▲0.2	＋1.1	**＋1.0**
ポーランドズロチ	3.1129	＋2.2	＋0.2	▲2.8	▲4.1	▲1.0	**＋3.8**	▲3.1	＋5.3	＋1.3	＋1.5	＋0.6
ロシアルーブル	32.445	▲3.7	▲0.7	▲2.1	▲2.7	▲2.8	▲0.4	▲1.0	＋2.7	＋1.0	＋1.0	＋0.4
カナダドル	1.0421	▲4.6	▲1.0	**＋0.3**	▲3.0	▲1.4	＋2.3	▲2.5	＋2.2	▲1.2	＋0.6	▲1.6
メキシコペソ	13.060	▲0.5	＋0.7	▲1.4	▲5.6	▲0.9	＋1.5	▲5.1	＋2.1	＋0.5	＋1.0	▲0.2
ブラジルレアル	2.257	▲11.1	▲1.8	***▲3.1***	▲7.0	▲4.1	▲2.1	▲4.8	＋7.1	▲0.9	＋0.3	▲0.9
アルゼンチンペソ	5.930	***▲24.4***	***▲2.3***	▲0.8	▲1.9	▲1.9	▲2.2	▲3.0	***▲2.1***	***▲2.0***	▲0.3	▲0.6
ＮＺﾄﾞﾙ	0.827	▲0.0	▲0.1	▲0.1	▲7.3	▲2.5	＋3.2	▲3.2	**＋7.4**	▲0.4	＋2.2	***▲2.6***
オーストラリアドル	0.9438	▲9.3	＋0.4	▲1.5	***▲7.7***	▲4.6	▲1.7	▲0.9	＋4.7	＋1.5	**＋2.2**	▲1.0
韓国ウォン	1061.36	＋2.8	＋1.2	＋0.1	▲2.8	▲0.9	＋1.7	＋1.1	＋3.1	＋1.4	＋1.0	▲0.2
台湾ドル	29.415	▲0.7	＋0.4	▲0.1	▲1.6	▲0.2	＋0.0	＋0.3	＋1.2	＋0.3	▲0.1	＋0.1
シンガポールドル	1.2430	▲1.9	＋0.7	▲0.6	▲2.7	▲0.3	▲0.2	▲0.3	＋1.5	＋1.1	＋0.5	＋0.3
タイバーツ	31.20	▲1.6	＋0.0	▲0.6	▲3.9	▲2.1	▲0.7	▲2.8	＋2.8	＋0.2	＋0.8	＋0.1
インドネシアルピア	11333	▲17.9	＋0.3	▲2.9	▲0.7	▲1.3	***▲3.6***	***▲9.9***	▲2.0	**＋2.1**	＋0.8	▲1.4
インドルピー	61.75	▲15.0	**＋1.3**	▲0.5	▲5.6	***▲5.1***	▲1.9	▲9.8	＋6.1	＋0.8	***▲0.3***	▲0.4
中国人民元	6.100	＋2.3	＋0.36	▲0.27	**＋0.49**	▲0.05	＋0.14	＋0.15	▲0.01	＋0.43	＋0.39	＋0.24

（注）為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、ＮＺドルは当該通貨から見たドル建て。
「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化率（例：４週前＝４週間前の週間変化率、６カ月前＝６カ月前の月間変化率）を示す。
直近値以外の単位は%。
網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい（下落率の低い）通貨、太斜字は最も下落率の大きい（上昇率の低い）通貨を示す。



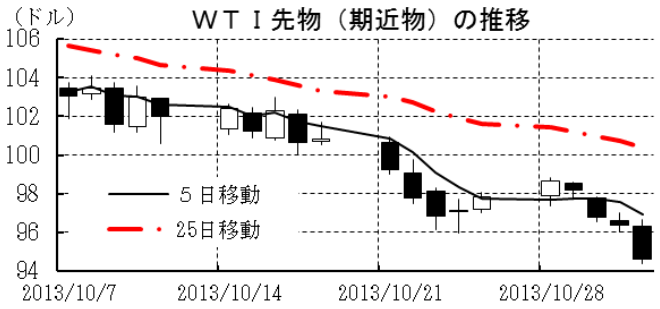


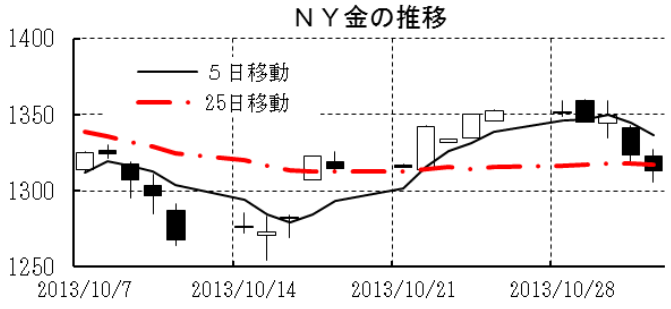
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

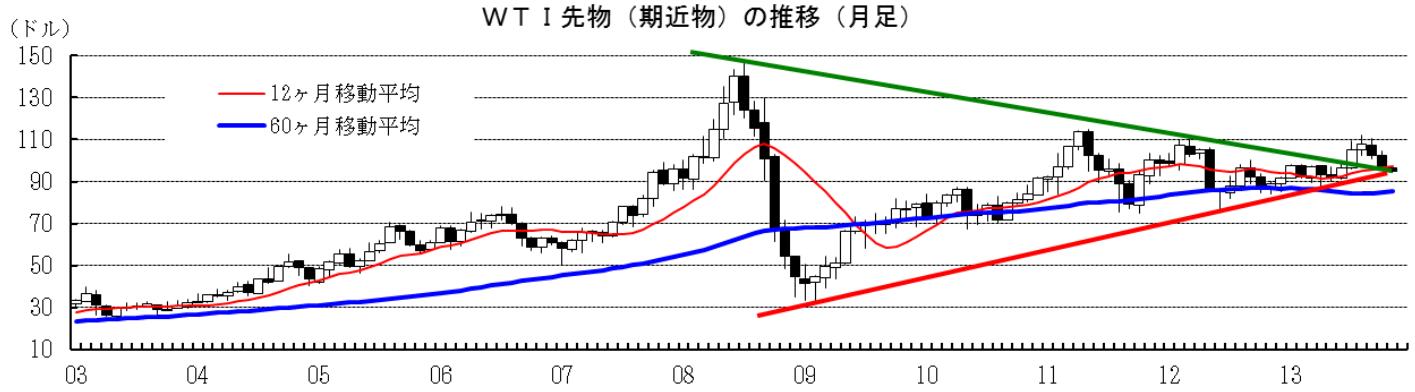
［商品］

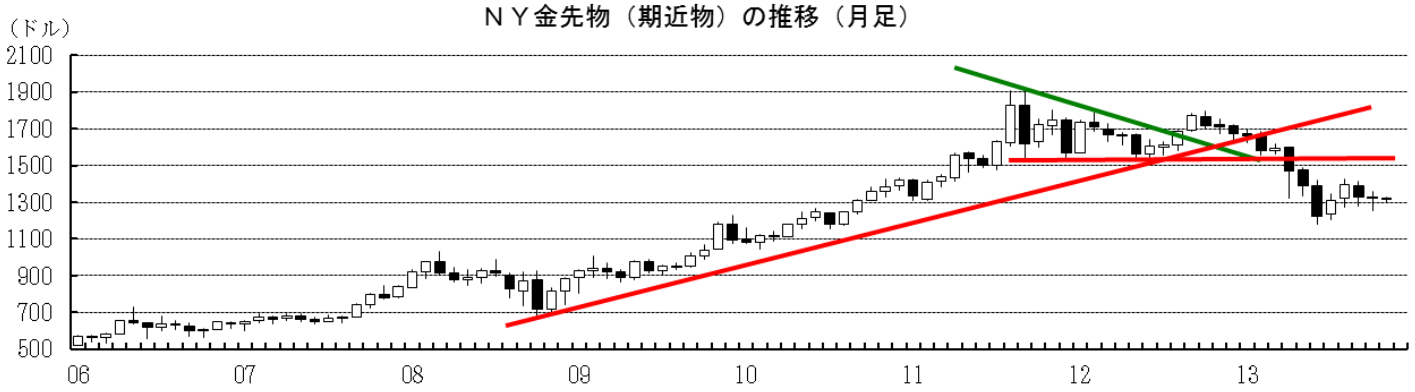
	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
					月間						週間	
		１年前～	１月前～	前週末～	６カ月前	５カ月前	４カ月前	３カ月前	２カ月前	１カ月前	３週前	２週前
ＷＴＩ	94.61	+8.6	***▲7.3***	▲3.3	▲1.6	+5.0	**+8.8**	+2.5	▲4.9	***▲5.8***	▲1.2	***▲2.9***
北海ブレント	105.91	▲2.1	▲1.9	▲1.0	▲1.9	+1.8	+5.4	+5.9	▲4.9	+0.4	▲1.2	▲2.7
ドバイ	106.31	+0.2	+1.8	**+1.8**	▲2.9	+1.5	+3.6	+8.2	▲6.5	+1.7	▲1.3	▲2.1
ＯＰＥＣバスケット	106.31	+0.0	+0.8	+1.3	▲1.9	+2.0	+4.2	+6.3	▲5.3	+0.7	▲1.5	▲1.5
金（ＮＹ）	1313.2	▲23.5	+2.1	▲2.9	▲5.4	***▲12.1***	+7.2	+6.4	▲5.0	▲0.2	+3.7	+2.9
銅（ＬＤＮ）	7,245	▲7.4	+0.6	+0.8	+3.6	▲7.6	+1.9	+3.2	+2.8	▲0.7	+0.6	▲0.8
アルミ（ＬＤＮ）	1,843	▲5.0	+0.9	▲2.0	+1.9	▲7.0	+1.7	+0.5	+1.7	+0.8	▲1.8	+1.8
鉛（ＬＤＮ）	2,187	+2.8	+5.9	▲0.8	**+8.6**	▲6.8	+0.9	+4.0	▲1.6	+3.2	+3.5	+1.4
ニッケル（ＬＤＮ）	14,570	▲10.6	**+6.0**	▲0.1	▲3.7	▲7.5	+1.2	▲0.5	+1.1	**+4.7**	+2.0	+2.7
スズ（ＬＤＮ）	22,800	**+11.9**	▲1.1	▲1.7	+2.6	▲5.9	+3.7	+4.0	**+10.0**	▲2.0	***▲3.2***	+2.2
銀（ＮＹ、現物）	21.88	▲32.2	+3.3	▲2.9	***▲8.5***	▲11.6	+1.0	**+18.5**	▲7.8	+1.0	+2.7	+2.8
プラチナ（ＮＹ、現物）	1,454	▲7.4	+4.9	+0.1	▲3.2	▲9.0	+8.5	+5.8	▲7.8	+3.2	**+5.0**	+1.0
小麦（シカゴ）	667.75	▲23.1	▲2.0	▲3.3	▲2.3	▲8.1	+2.4	***▲3.2***	+5.5	▲1.6	+2.0	▲2.1
大豆（シカゴ）	394.90	▲18.5	▲3.3	***▲6.8***	+4.4	**+9.6**	▲11.3	+7.6	***▲12.5***	▲1.5	▲2.8	**+3.3**
コーン（シカゴ）	427.25	***▲43.1***	▲2.7	▲2.9	▲3.1	+2.6	***▲26.5***	▲0.8	▲10.8	▲3.0	+1.9	▲0.3
ＣＲＢ	274.96	▲7.4	▲3.2	▲2.7	▲2.2	▲2.2	+3.0	+2.5	▲1.9	▲2.7	+0.1	▲1.5
ＪＯＣ	121.09	+2.8	▲2.4	+0.2	▲1.4	▲3.3	+1.3	+1.5	+0.1	▲2.3	▲0.3	▲1.8

（注）「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化率（例：４週間前＝４週間前の週間変化率、６カ月前＝６カ月前の月間変化率）を示す。
直近値以外の単位は％。
網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい（下落率の低い）商品、太斜字は最も下落率の大きい（上昇率の低い）商品を示す。









本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。